

行田市の日本遺産と事業のあゆみ

【平成 27 年度】

- ・ストーリー「東国歴史フィールドミュージアム」で応募するも落選

【平成 28 年度】

- ・ストーリー「忍の水物語～“浮き城”と呼ばれた忍城と足袋のまち行田」で応募するも落選

【平成 29 年度】

- ・ストーリー「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」（構成資産 39 件）が日本遺産に認定される
- ・行田市日本遺産推進協議会を設立
- ・文化庁から補助金（100%）を受け日本遺産魅力発信推進事業を実施
 - ①情報発信・人材育成事業：PR 動画作成、ウェブサイト作成、パンフレット作成、ガイダンスセンター開設、郷土博物館の多言語音声ガイド作成、観光ガイド育成等
 - ②普及啓発事業：日本遺産セミナー開催、モニターツアー実施、タペストリー設置等
 - ③調査研究事業：再活用のマーケティングリサーチ実施、足袋蔵の詳細調査実施等
 - ④公開活用のための整備に係る事業：案内板・説明板等設置
- ・行田市独自の関連事業を実施
 - ①行田みらい塾開講
 - ②旧忍町信用組合店舗の移築・改修・復原
 - ③都市再生整備計画に基づくまちづくりの推進



PR 動画撮影風景



日本遺産セミナー開催風景

【平成 30 年度】

- ・構成資産 5 件が追加認定される（構成資産が 44 件となる）
- ・文化庁から補助金（100%）を受け日本遺産魅力発信推進事業を実施
 - ①情報発信・人材育成事業：観光ガイドブック制作、ウェブサイトの多言語化、郷土博物館に日本遺産ブース設置、足袋蔵コーディネーター育成、観光ガイド育成等
 - ②普及啓発事業：JapanExpo 出展、行田みらい塾開講、モニターツアー実施等
 - ③調査研究事業：再活用のマーケティングリサーチ実施、足袋蔵の詳細調査実施等
 - ④公開活用のための整備に係る事業：案内板・説明板等設置
- ・行田市独自の関連事業を実施
 - ①旧忍町信用組合店舗を活用し「Vert Café」を開設
 - ②都市再生整備計画に基づくまちづくりの推



JapanExpo 出展風景



足袋蔵コーディネーター養成講座風景

【平成 31/令和元年度】

- ・文化庁から補助金（100%）を受け「日本遺産魅力発信推進事業」を実施
 - ①情報発信・人材育成事業：英語・仏語プロモーション実施、構成資産ガイドブック作成、学校巡回展示キット作成
 - ②普及啓発事業：行田みらい塾開講、足袋検定実施
 - ③調査研究事業：日本遺産一斉公開開催、足袋蔵の詳細調査実施
 - ④公開活用のための整備に係る事業：案内板・説明板等設置
- ・行田市独自の関連事業を実施
 - ①JapanExpo 出展
 - ②都市再生整備計画に基づくまちづくりの推進



日本遺産一斉公開風景